

第1回 牧川小学校 学校運営協議会

令和8年5月28日（木）

10:30～12:20

1 委員辞令・委嘱状交付

2 会長・副会長の選出

3 運営協議会委員自己紹介

4 会長あいさつ

今年度、牧川尋常小学校が創立して140周年の節目の年となる。「温故知新」という言葉があるが、学校現場において、「温故」だけでなく「知新」も大切だと思う。先生方には、勇気をもって新しいことにも取り組んでもらいたい。

5 協議事項

(1) 学校運営基本方針について（校長）

- 保護者・地域・教職員の願いをもとに、今年度の学校教育目標を「主体的に物事に取り組み、自他を大切にする牧川っ子の育成」とした。目指す児童像を「主体的に学ぼうとする子」、「思いやりと感謝の心をもつ子」「明るく健やかな子」と設定し、主体的に学ぼうとする子を学びプロジェクトで、思いやりと感謝の心をもつ子を心プロジェクトで、明るく健やかな子を健康・安全プロジェクトで育成する（詳細は要覧参照）。
- 国は教師を取り巻く環境整備に努めている。PTA 総会で、業務量管理について保護者の皆さんにも理解いただいた。

～授業参観20分程度(10:50~11:10)～

(2) 教育活動について（教務）

- 要覧の写真のように具体的な活動を通して、学びプロジェクト、心プロジェクト、健康・安全プロジェクトを進めていくことを確認した。

(3) 防災教育について（校務）

- 令和8・9年度の2年計画で「防災教育実践指定校」の委嘱を受けた。
- 指定を受けたことを機会に、もしもの時に備え、自分の命は自分で守る児童を育てていく。
- 避難訓練の工夫や、地震の揺れや火災による煙などの疑似体験、防災ゲーム、防災マップの作成などの体験活動を積極的に行っていく。

(4) 施設・設備等について（事務職員）

- 市の整備計画として、職員トイレと南館児童トイレの改修を行う予定である。
- 体育館の空調については、本校はまだ実施の見通しが立っていない。引き続き少しでも早く整備されるよう要望していく。

(5) 学校運営協議会と地域学校協働活動について（教頭）

- 学校運営協議会が中心となって、どんな子どもを育てたいか、どんな学校や地域にしていきたいかを共有して、引き続き取り組んでいくことを確認した。
- 今年度、特に進めていきたい内容として、①あおこさ運動・牧川カフェの充実②登下校の見守り強化③地域を巻き込んだ防災意識の啓発の3点を提案した。

(6) 教育活動についての質疑・その他

- 授業参観をして、先生と児童との距離が近いと感じた。先生が児童と対話しながら授業を進めており、落ち着いた雰囲気での授業であった。

(7) あおこさ運動について

- 牧川カフェと抱き合わせで活動することで、あおこさ運動の回数を増やす。
- 児童から募集するポスターコンクールを発展させることで、児童や保護者の意識の高揚を図る。
- 回覧板での周知のためのチラシを入れる回数を増やし、地域へのさらなる周知を図る。

(8) 牧川カフェについて

- 開始前にあおこさ運動を行うことで、たくさんの地域住民・保護者とあいさつを交わす機会を増やす。
- 学年ごとに主催し、日ごろの学習の成果の発表を行う。
- 児童、保護者、地域、教職員が交流する場を設けることで、互いに親睦を深め、児童の学びの場や地域の方の憩いの場となるよう期待する。
- 不特定多数の来校者が予想されるため、受付で参加者の確認をするとともに、防犯対策についても検討した。

(9) 140周年について

- 11月14日の式典の日程や内容について確認した。
- 140周年積立金の使途として、運動会等で使用する簡単テント4張の購入と要覧やクリアファイルの作成について紹介した。

6 校長あいさつ

本日いただいたご意見をもとに、今後の学校運営をよりよいものにしていきたい。様々な方面から集まっていだいてくれる委員の皆様には、牧川小学校のサポーターとしての力添えをお願いしたい。

7 今後の予定

- ・ 第2回 令和8年10月22日（木）
- ・ 第3回 令和9年2月25日（木）